

令和2年度人事評価研修 実施要綱

- 1 目的 人事評価制度に関する最近の動向を踏まえ、人事評価制度と目標管理を一体運用するための効果的な手法を学び、制度運用における課題（評価結果のばらつきへの対応、職員の評価制度への理解、評価の処遇への公正な反映等）について習得する。
- 2 主催 奈良県市町村職員研修センター
(公益財団法人 奈良県市町村振興協会内)
- 3 日時 令和2年12月15日(火) 1日間
午前9時20分～午後4時30分まで
- 4 場所 奈良県市町村会館 8F 大研修室
橿原市大久保町302番1
TEL：0744-29-8255
- 5 対象者 人事担当職員又は管理・監督者
定員 40名
- 6 研修内容 別紙日程表のとおり
- 7 その他
 - (1) 持参するもの。**(筆記用具、印鑑)**
 - (2) 昼食は、各自で用意してください。
昼食は、研修室内、又は会館1F サロンホールにておとりください。
 - (3) お車で来館される場合
 - ・パスカード持参の方 → そのまま入出庫してください。
 - ・上記以外の方 → 当会館入庫の際、駐車利用券をお取り頂き、研修室内で磁気処理をして下さい。
磁気処理機は、研修室の後方に設置してあります。
 - (4) 受講者の方へ
 - ・当日朝、自宅で体温を測ってきてください。
 - ・風邪症状や発熱等、感染の疑いがある場合は受講を見合わせてください。
 - ・**マスクを持参の上、研修室内では必ず着用してください。**
 - ・手洗い・咳エチケットの励行にご協力をお願いします。
 - ・換気のため、窓・扉を開放します。
 - ・体調に異変を感じられましたら、速やかにお申し出ください。

◆◆ 令和2年度 人事評価研修 日程表 ◆◆

講師：FPM-α

シニアコンサルタント 今井 和興

日 程	内 容
【12月15(火)】 9:20～ 9:30	オリエンテーション（研修センター）
9:30～16:30	<p>◇はじめに 公平なる人事評価制度を定着するための、評価業務の標準化について</p> <p>1. 人事評価制度の振り返り (1) 本来業務である人事評価について (2) 評価者としての責任「マネジメントとリーダーシップ」 ・ 新人事評価の意義目的の振り返り ・ マネジメントとリーダーシップの概念の解説 ・ 評価者としてのあるべき姿をグループ討議で検証、均一化</p> <p>2. 公平・公正な評定をするために ・ 適正評価のために必要な行動記録の重要性 (1) 評価者の役目と評定の手順「観察記録の重要性」 (2) 評価エラー防止の心得 【演習】 ・ 評価エラー対策と「高評価の部下、低評価の部下」に対する日頃の関わり方</p> <p>3. 目標管理とは「目標の連鎖」 (1) 目標設定の数値化と目標達成のためのギャップ分析 (2) 目標の進捗管理方法 【演習】 ・ 「自己と部下の目標設定と目標管理の必要性」 ・ ・ ・ 連鎖性と進捗管理法について</p> <p>4. 評価の平準化と育成面談 (1) 評価業務のルーチン化とチームビルディング (2) 実践育成面談「コーチング手法の活用」「伝えること」の原理原則「プラスストローク」 【演習】 ・ 「コーチング手法による育成面談」</p> <p>◇評価実践へのアプローチ</p>

- ★ 講師等の都合により、内容等が変更されることがありますのでご了承ください。
- ★ 昼食休憩は、12:00～13:00 を予定しております。
- ★ 新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、やむを得ず研修を中止とする場合がございます。
- ★ 受講の際は手洗い・咳エチケットの励行にご協力ください。
- ★ 風邪のような症状がある場合は受講をご遠慮くださいますようお願い申し上げます。